

平成22年度 世羅町立大田小学校 自己評価表

1 経営理念 【教育目標】

**大きな夢をもち、心豊かにたくましく生きる子どもの育成**  
 歴史と伝統ある大田小学校をみごとに閉じ、世羅小学校へつなげる土台をつくります

めざす姿 「落ち着いた学校」「意欲のある児童」  
 「あいさつ・姿勢・一生懸命」の精神が貫かれた学校  
 自己肯定感を高め、意欲を育てる教育活動

担当分掌 知 = 知の推進部(研修) 徳 = 徳の推進部  
 体 = 体の推進部 生活 = 生活指導部  
 教務 = 教務部

2 学校評価表

平成22年4月1日

評価計画				自己評価					学校関係者評価		改善計画										
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	担当分掌	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価	l コメント	m 改善案								
						g 達成	g 達成														
知・徳・体の基礎・基本の徹底	基礎学力の徹底を図ります。  ことばの力、論理的思考力を育てます。  学習規律と家庭学習の定着を図ります。	国語・算数の学習内容定着の徹底を図る。	知	・国語・算数の基礎・基本の定着のため毎日宿題を出し、やりきらせる。 ・チャレンジタイムで言語活動、漢字の読み書き、計算を全クラスで確実に実施する。	学期末テストの全国平均点より高い児童の割合(%)	75				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">「自力解決時のノートの記述」レベル</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>0</td><td>書けない</td></tr> <tr><td>1</td><td>自分なりの考えを書いているが、筋道だてて書けない。(単語のみ、算数の答えのみ、など)</td></tr> <tr><td>2</td><td>自分なりの考えを筋道だてて書いている。(算数は、式、答えを自分なりに書いている)</td></tr> <tr><td>3</td><td>自分なりの考えを自分なりに書き、なぜ、その答えになったのか、国語は叙述を基に、算数は図や言葉で説明を書くことができる。</td></tr> </table>	0	書けない	1	自分なりの考えを書いているが、筋道だてて書けない。(単語のみ、算数の答えのみ、など)	2	自分なりの考えを筋道だてて書いている。(算数は、式、答えを自分なりに書いている)	3	自分なりの考えを自分なりに書き、なぜ、その答えになったのか、国語は叙述を基に、算数は図や言葉で説明を書くことができる。			
		0		書けない																	
		1		自分なりの考えを書いているが、筋道だてて書けない。(単語のみ、算数の答えのみ、など)																	
	2	自分なりの考えを筋道だてて書いている。(算数は、式、答えを自分なりに書いている)																			
	3	自分なりの考えを自分なりに書き、なぜ、その答えになったのか、国語は叙述を基に、算数は図や言葉で説明を書くことができる。																			
	授業の中で考えを書く活動を取り入れ、考える力を高める。	・授業の中で、ねらいをもった「書く」活動を全学級で実践する。	自力解決の記述内容レベルが3の児童の割合(%) (担任評価)	80																	
学習規律をつける。(立腰・相手を意識し、反応して聞く。)	・相手を見て背筋を伸ばして姿勢よく話を聞く。	姿勢よく学習している児童の割合(%) (参観日アンケート)	70																		
自信と意欲、思いやりのある子どもを育てます。 夢を持ち、一生懸命取り組む子どもを育てます。	自分の思いを堂々と表現できる子どもを育成する。  地域を知り、地域に親しみ、地域のために行動する子どもの育成をする。	・授業や行事等で肯定的評価をしていく。  ・道徳の時間に各学年で地域についての教材開発や見直しを行って実践し、その授業記録集を作る。	「自分にはよいところがある」という児童の割合(%)	75																	
体	体力づくりに取り組みます。	しなやかな体をつくる。(柔軟性・筋力の向上)	体	・体育の時間に、柔軟運動・筋力強化運動や記録カードを利用して、継続した取り組みをする。	1学期より記録が向上した児童の割合(%)	75															
	基本的な生活習慣の確立を図ります。	ハンカチ・ティッシュ携帯、爪切りを習慣化する。		・日々の点検や指導の徹底を行う。 ・保護者への啓発活動を行う。	ハンカチ等携帯する児童、爪を切っている児童の割合(%) (月1回程度の点検)	70															
	食育の推進を図ります。	「食」に対する意識を高める。		・朝会や授業等の実践及び研修を進める。	給食を残さず食べる児童の割合(%)	75															
特色頼られる学校	挨拶のできる子を育てます。	顔を見て、はっきり相手に伝わるようにあいさつをする。	生活	・学校や学級の目標にする。 ・児童会役員が主体となり、あいさつ運動をする。	レベル3以上のあいさつができる児童の割合 (自分の方から、大きな声であいさつする)	80				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">あいさつのレベル</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>レベル1</td><td>声をかけられてから、小さくあいさつを返す。</td></tr> <tr><td>レベル2</td><td>声をかけられてから、相手の方を見て、あいさつを返す。</td></tr> <tr><td>レベル3</td><td>自分の方から、会釈をしながら、あいさつをする。</td></tr> <tr><td>レベル4</td><td>自分の方から、立ち止まり、会釈をしながら、はっきりとあいさつをする。</td></tr> <tr><td>レベル5</td><td>自分から立ち止まり、笑顔で、会釈をしながら、大きな声であいさつをする。</td></tr> </table>	レベル1	声をかけられてから、小さくあいさつを返す。	レベル2	声をかけられてから、相手の方を見て、あいさつを返す。	レベル3	自分の方から、会釈をしながら、あいさつをする。	レベル4	自分の方から、立ち止まり、会釈をしながら、はっきりとあいさつをする。	レベル5	自分から立ち止まり、笑顔で、会釈をしながら、大きな声であいさつをする。	
	レベル1	声をかけられてから、小さくあいさつを返す。																			
	レベル2	声をかけられてから、相手の方を見て、あいさつを返す。																			
	レベル3	自分の方から、会釈をしながら、あいさつをする。																			
レベル4	自分の方から、立ち止まり、会釈をしながら、はっきりとあいさつをする。																				
レベル5	自分から立ち止まり、笑顔で、会釈をしながら、大きな声であいさつをする。																				
大田小学校の伝統をさらに高めます。	そうじを時間いっぱいだまて行う。	・そうじの取り組みを学校の月目標や学級の目標にする。 ・児童会役員中心にそうじ強化週間を実施する。	肯定的評価の児童の割合(%) (自己評価)	80																	
法規法令の遵守・開かれた学校にします。	情報を積極的に発信し、開かれた学校づくりを推進する。	・学級・学年・学校便りやホームページによる情報発信を行う。	教務	月1回以上更新し月300回以上のアクセス数	100																
	適正な加配等の活用と教育課程管理を行う。	・指導方法工夫改善を適切に行う。週案・実績簿・出席簿の適正な記入と整合性を毎週確認。	教務	計画通りに実施(形態・時数・研修内容等)	100																

【自己評価 評価】

A: 100 (目標達成)      B: 80 (ほぼ達成) < 100  
 C: 60 (もう少し) < 80      D: (できていない) < 60

【外部評価】

I: 自己評価は適正である。(人数)  
 O: 自己評価は適正でない。  
 H: わからない。

世羅中学校区小中連携推進委員会生徒指導部会